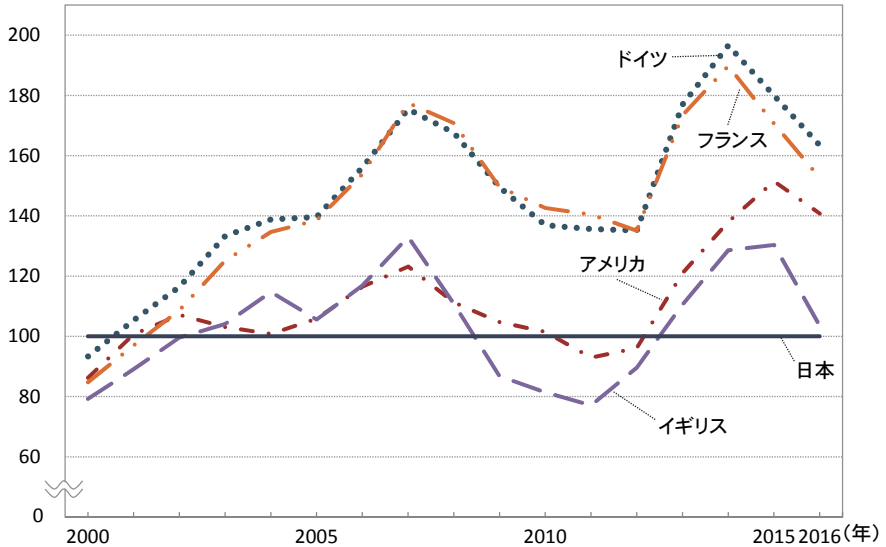


## 5 賃金・労働費用

## 5-2 労働費用（製造業、為替レート換算）

(日本=100)



▶ グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第5-8表 労働費用(製造業)」(p.180)を参照。

労働費用についても賃金の場合と同様、対象の産業や職種等に注意する必要がある。ここでは賃金と同様に、製造業の全労働者について実労働時間当たりの労働費用の比較を行った。我が国の労働費用は、1985年以降増加傾向を示し、2000年は5か国中で最も高い水準であった。2002年以降は円高の影響もあり、欧米主要国に比較して低い水準で推移した。2009～2012年はイギリス、2011～2012年はアメリカよりも高い水準となったが、近年は再び低い水準で推移している。